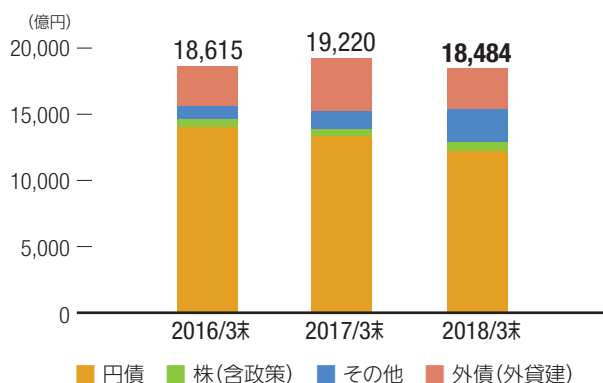


有価証券運用の取り組み

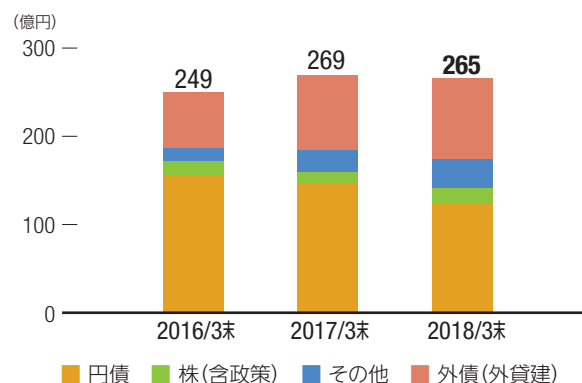
～低金利環境でも安定した収益を確保するため、運用の多様化を進めています

2018年3月末現在、約1兆8,500億円の有価証券を運用しています。低金利環境が継続するなか、日本国債を中心とした運用から、外国債券や投資信託などへ運用の幅を広げています。これに合わせて、DBJアセットマネジメント(株)との共同投資プログラムやオールニッポン・アセットマネジメント(株)への外部派遣などを活用し、運用手法を充実させるとともに、北米のファンドの視察や運用マネージャーとの面談など管理面の充実も図っています。

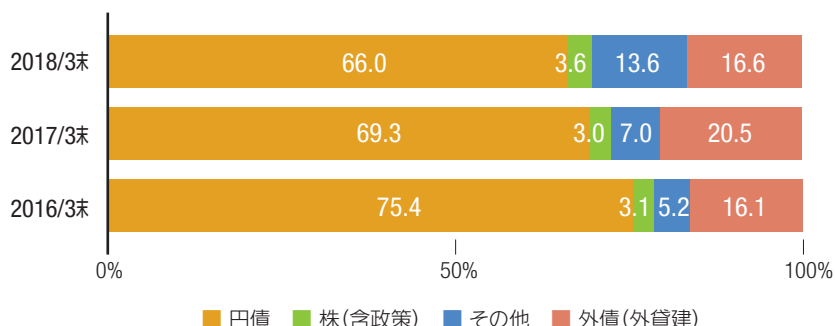
■ 有価証券残高の推移(時価)



■ 有価証券収益の推移



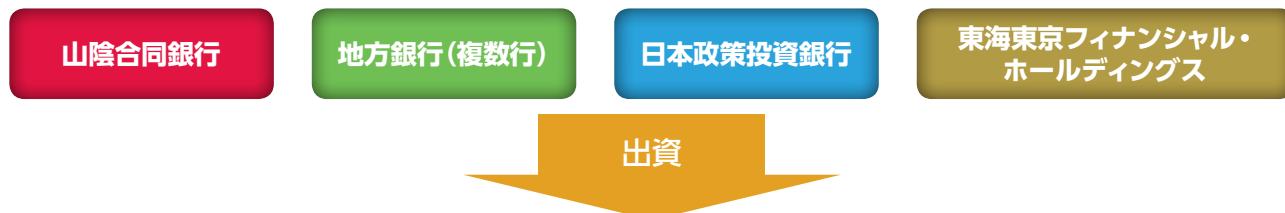
■ 有価証券残高構成比の推移(時価)



■ 投資運用会社への共同出資と行員派遣

投資運用力の強化・人材育成を目的にオールニッポン・アセットマネジメント(株)へ共同出資しており、2016年度に続き2017年度も行員をトレーニー派遣しました。

共同出資プログラムスキーム図



オールニッポン・アセットマネジメント(株)

トレーニー感想(市場金融部 調査役 田中 義人)

当社は、地域金融機関の有価証券運用力の向上に役立つ少数精鋭の運用会社です。当社のトレーニープログラムでは、毎日行われるグループミーティング等でファンドマネージャーと直接意見交換したり、週次の戦略会議にオブザーバーで参加することができます。また、運用商品開発者が調査・研究している最先端の商品知識を得る機会もあり、他の出資行からのトレーニーとともに学べるなど、貴重な経験を積むことができました。